

earth FUNTRY!

プロボノサポート



earth FUNTRY! (アースファントリー)



習志野市藤崎を拠点に、代表：渡邊美玲さん率いる
会員数13名、運営スタッフ5名で運営している団体

「子供たちと一緒に楽しく環境問題・SDGsを考えよう！」
をコンセプトに地元中心に活動中。

【活動内容】

- ・ オリジナルの歌やダンス、ミュージカルなどでの啓蒙活動
- ・ コンセプトに則したワークショップ、講演会、小学校などでの出張授業
- ・ 地域のゴミ拾い、古着交換会
- ・ 地球にやさしい商品の販売
- ・ Facebook/Instagram/YouTube/LINEなどで発信

プロボノチームメンバー

阿部和哉

リーダー

城島恵美

連絡調整

高森美樹

進捗管理

熊崎 稔

サポートメンバー

事務局

鍋嶋洋子

(赤木真紀子)

活動の流れ



活動の流れ（続き）



アンケート対象地域を東京、千葉、埼玉、神奈川の15市区に決定し、各自治体の教育委員会にアンケート依頼のメールを送ることに。
また、次回ミーティングまでにプロボノが教育委員会のメールアドレスを調査することに。

プロボノからメールアドレスが分かった自治体、分からなかった自治体を報告し、自治体の教育委員会と私立小学校にメールを送ることに。
反応があった学校にはearth FUNTRYさんとNPOクラブさんが対応

プロボノサポート活動の終了日までにできることについて。
成果物のまとめについて。

earth FUNTRYさんと最後の打ち合わせ
これまでの活動の振り返りと、今後の団体活動についてディスカッション
成果物の内容についてプロボノとearth FUNTRYさんの考えを共有しました

earth FUNTRY! さんの今後の活動に向けたロードマップ



現状を分析して

移転できる業務を可視化する
人員増に必要な費用を可視化する

1st Phase

- ・業務の棚卸し
- ・必要な人員の算定
- ・求める経歴・スキルの整理
- ・人員確保に必要な金額の算定

- ・法人格の検討
(社団法人、NPO)
- ・法人設立・登記
- ・ORDメイン取得
- ・助成金申請
- ・協賛金獲得

2nd Phase

団体を法人化して

信用を得られるようにする
資金を集めやすくする

- ・スタッフ募集
- ・需要調査 (アンケート)
- ・クラウドファンディング
- ・ミュージカル公演

3rd Phase

集めた資金で

仲間を増やす
ミュージカルをする



- ・団体理念の強化
- ・マーケティング強化
- ・広報強化
- ・安定資金の確保
- ・コアスタッフ養成
- ・イベント多様化
- ・教育・普及活動

4th~ Phase

みんなの力で夢を広げる

earth FUNTRY! (eF!) の理想を世界へ
eF! の夢に共鳴する様々な人たち

earth FUNTRY!さんの現状と課題

- 【人材】：現在の運営スタッフでは、人数的にもそれぞれの生活環境的にも難しいものがあるため、企画・制作の他の業務（事務・広報・連絡など）を担ってくれるコアスタッフが欲しい
- 【資金】：現在も助成金は受けているが、人件費や、活動拡大のための運営費をコンスタントに賄えるよう、資金調達の安定を図りたい。
- 【現在の活動の整理と運営方法】：これまでは熱意をもとに活動を広げてきたが、法人化して助成金を受けるために今後どのように運営を展開して行ったらよいか、現状の整理と運営方法を考えたい。

人材について

- 現在の運営スタッフでは、人数的にもそれぞれの生活環境的にも難しいものがあるため、企画・制作の他の業務(事務・広報・連絡など)を担ってくれるコアスタッフが欲しい



プロボノサポート

- ・ボランティア募集サイト「ACTIVO」を活用する
- ・イベント後に懇親会のような会を開き、興味を持ってもらった人にスタッフとして参加してもらえるか声をかける



資金について

- 現在も助成金は受けているが、人件費や、活動拡大のための運営費をコンスタントに賄えるよう、資金調達の安定を図りたい。



プロボノサポート

- ・ earth FUNTRY!さんの活動内容に合った、助成金を募集している企業・団体を探し出し、一覧表にして提出。
また、NPO団体やほかの公共団体なども一部ご提案
- ・ 大人、子供とも参加できるクラブにして月会費を取る
- ・ ダンススクール、演劇スクール（出演費を払ってもらって）

○ 助成金火二工一覽

出典：NGO・NPO 向け地球制度一覧（地球環境塾生）※不足する情報は公式サイトを参照して補足した。※「イオン」の黄世（レシナ）は公式サイトを参照とする
<https://www.eycs.or.jp/for/info/link/pdf/seido.pdf>

主催団体	制度(名称)	対象活動	対象地域	募集期間	対象団体	募集条件	助成金額	募集サイト	備考
一般財団法人 コープあいらひ社会活動財団	コープあいらひくらし地域づくり助成	「食・食育」「消費者の権利」「子ども・子育て」「次世代支援」「環境保全」「高齢・若年・減災・災害復興支援」など	国内(千葉県・埼玉県・東京都)	2024年9月2日(月)～10月31日(木)	・公益を目的とした団体で、千葉県、埼玉県、東京都に活動拠点があり、すでに活動しているか活動を立ち上げようとしている団体であること (法人格の有無は問わない) ・内容が、社会貢献、経済や事業の面で、公益・一般財団法人、公益・一般財団法人、特定非営利活動法人(NPO)・人権や社会のうち多岐分野で、あって、代表者の定数が5人以上、(グループ、実行委員会、活動クラブ)	政治・宗教活動や営利を事業目的としていないこと。	20万円まで	https://www.copra.co.jp/issue/collect/	
公益財団法人 国際花と緑の博覧会記念財団	令和7年度 花博自然環境助成	花活動 ●経済や食、健康などの生き物の保全、自然に関する活動 ●市内にある花と緑の地場づくりに関して、全国にも対応となるような活動 ●また、上記の分野において実証実験支援に繋がる普及啓発 森林・緑・水に対する国民の関心を高めるための普及啓発活動 ①調査研究 地域材の利用・山村資源の有効活用や森林の公益的機能の向上に係る調査研究	国内	2024年7月16日(火)～8月26日(日)の2週間	●公益・一般財団法人、公益・一般財団法人、特定非営利活動法人(NPO) ・人権や社会のうち多岐分野で、あって、代表者の定数が5人以上、(グループ、実行委員会、活動クラブ)	※ 国や地方公共団体、独立行政法人、民間企業、学校法人でないこと。 ※ 特定の政治、思想、宗教等の活動を行わないこと。	50万円以内	https://www.mfn-cosmos.or.jp/mfn/wasei/invitation_07.html	
公益財団法人 国土緑化推進機構	令和6年度「緑と水の森林ファン」公募事業	森林・緑・水に対する国民の関心を高めるための普及啓発活動 ①調査研究 地域材の利用・山村資源の有効活用や森林の公益的機能の向上に係る調査研究	国内及び海外	2024年2月1日(木)～3月15日(金)例年募集	●国策の推進に資する ●官公庁の法人 ●個人(現住所に限り)	-	団体100万円、個人70万円	https://www.green.or.jp/green-fund/fund-howto/	
独立行政法人 国立青少年教育振興機構	子どもゆめ基金	(1)子どもを対象とする体験活動や読書活動 ①自然体験活動 ②科学体験活動 ③文化を目的とする活動 ④社会福祉体験活動 ⑤国際体験活動	国内	募集締切日:一次募集:2024年11月19日(火)	①公益財団法人、公益財団法人または一般社団法人、一般財団法人 ②特定非営利活動法人 ③上記①②以外の法人格を有する団体 ④法人格を有しないが、活動に必要となる2つの条件を満たす団体が対象。	●国策または地方公共団体、自治体により直接に委託された法人 ●複数の法人により共同設立活動をもって	全国規模:600万円/都道府県規模:200万円/市区町村規模:100万円	https://www.kjnen.go.jp/wasei/index.html	
公益財団法人 SOMPO 環境財団	環境保全プロジェクト助成	次の3つの条件を満たすプロジェクトを対象。 ①活動として、国内において「自然環境(生態系保全)」「みまもり(気候・エネルギー)」など広く環境に関する分野で、実証的活動や普及啓発活動を行うもの ②活動として、2024年度中に開始されるもの(すでに開始されているプロジェクトも対象)	国内	2024年10月31日(木)	①2024年12月末日まで公益法人、NPO法人または任意団体として、環境保全活動継続が2年以上あること。	-	1プロジェクトあたりの上限20万円	https://www.sompo-ef.jp/project/project.html	
公益財団 大成建設財団・歴史環境基金	自然環境・歴史的環境等の保全活動への助成	●国内ならびに国際的な自然・歴史環境の保全活動にかかわる活動や研究 ●適正な運営、会計処理、情報公開を行っていること。	国内および海外(ただし拠点は国内)	例年5月中旬～7月下旬	国内に拠点の置き、自然・歴史環境の保全活動のために活動や研究を行う特定団体	-	助成金額: 1,500万円程度、助成件数:30件程度	https://www.taisei.co.jp/corp/sociaty/kkin/	
一般財団法人千葉県環境財団	ちば環境共生基金「自然の環境活動支援事業助成」	●対象活動 次の分野で、具体的に事業を推進する活動のほか、これらの活動分野に関する保存活動、学習活動、調査研究活動を含む活動 ・環境の保全 ・自然環境の保全	国内(千葉県内)	2024年11月1日～11月30日	●特定非営利活動法人又は社会福祉活動を行っている特定団体の法人格の有無は問わない ●主たる活動の分野を千葉県内に置く団体であること ●団体の事業を行う場所を原則として、県内に設けたい ●営利を目的としない市民活動団体	●学芸活動や政治活動を主たる目的とした団体ではないこと。特定の政治、政策を推進、支持、反対することを目指す	助成額100万円	https://www.ckr.io/saisei/wasei.html#hosei	
TOTO株式会社	TOTO水環境基金	地域の水環境や自然環境の保全・再生につながる水活動	国内および海外	2024年7月1日(月)～8月31日(土)※来年度募集	(法人格の有無や国籍を問わない) ●日本国内に本部もしくは支店を有する団体。ただし、日本国内にTOTO水環境基金事務局(日本)と姉妹・店舗の設置に過去6ヶ月以上の活動実績があり、活動分野の賛同を要しないが、今後も継続的に活動を行う団体。 ・応募時に、「団体活動報告書」「活動計画書」を提出し、提出が決定する期限を	●目的や内容が、特定の分野や地域などに限られていない団体 ・政治、行政機関、政治・学芸団体でないこと、営利を目的とする活動や、政治・学芸を目的とした活動でないこと。	＜単年助成＞1件あたりの上限80万円/年 ＜複数年助成＞1件あたりの上限80万円/年×最長5年(店舗設置が決定した美しいレシーの合計金額の1%相当を、1年に1回、半額の負担に軽減し、償還)	https://jp.toto.com/corporate/csr/mizukikin/apply/	
イオンモール株式会社	2025年度イオンササの環境レジレントキャンペーン	活動内容が次の3つの分野のうちいずれかにあてはまること ・地域の環境を改善する活動 ・環境保全・環境学習の推進を図る活動 ・食づくりの推進を図る活動 ・文化・芸術の振興を図る活動	店舗の店舗	2024年11月10日(日)まで	・応募時に、「団体活動報告書」「活動計画書」を提出し、提出が決定する期限を	-	1件、半額の負担に軽減し、償還	https://www.aeon.info/sustainability/social/yellow/	

現在の活動の整理と今後の運営方法について

- これまでは熱意をもとに活動を広げてきたが、法人化して助成金を受けるために今後どのように運営を展開して行ったらよいか、現状の整理と運営方法を画策したい。



プロボノサポート

- ・ まず現状の整理から着手しました。
earth FUNTRY！として一番メインとしてやっていきたいことは何なのか、優先順位を整理してもらい、優先順位の高かった事案から対応策を考えて行きました。

earth FUNTRY! さんの活動目標

earth FUNTRY!さんの主に力を入れていきたいこと

- ① 環境問題(SDGs)学習ミュージカル公演
- ② 「earth FUNTRY! Onlineコミュニティ」の運営
- ③ イベントでのパフォーマンス（上記活動の合間に）

※ 他にもいろいろ希望はあるが、まずは上記の3つに絞って考えたい

10/14 「おおなみこなみ」での打ち合わせ時efさんまとめ				少1→3大	
	やりたいこと	集客	準備	お金	efした
①	ミュージカル（小）	3	2	3	3
	ミュージカル（大）	3	3	3	3
	谷口さんの公演	2	2	1	1
	上映会	2	2	2	1
②	オンラインスクール	1	2	1	2
③	イベント出演	1	1	1	3
	キャンプ	3	3	2	2
	服の交換会	2	3	1	2
	●津	3	3	3	2

現在の活動の整理と今後の運営方法について

プロボノサポート

earth FUNTRY!として一番力を入れてやっていきたいことは **環境問題(SDGs)学習ミュージカル公演** とのことでしたので開催場所や集客の方法、協賛金を得るためにはどうしたら良いかなどを話し合いました。

現在の活動の整理と今後の運営方法について

集客について

- ・ SNSやチラシ・リーフレットなどで認知度を高める。
- ・ 家族で来場する住宅展示場などでも小規模のミュージカルならできるかも？と提案
- ・ プラごみ問題のサイト「プラスチックスマート」、SDGs活動員に関するサイト「プラットフォームクローバー」をご提案。こちらで紹介しても良いのでは？
- ・ 小学生向け ⇒ 高校生～大人向けにシフトし、拡散を狙う。
- ・ こども劇場にブッキングしてもらう
- ・ 企業がやってるイベントに相乗りする
- ・ 環境問題に関する企業研修にエンタメ要素としてミュージカルを入れる

現在の活動の整理と今後の運営方法について

協賛金のための実績づくり

- ・文化庁の協賛を得るためには法人格として5年の実績が必要とのことで、小学校で活動するために公立・私立の小学校に earth FUNTRY!さんの活動内容に興味があるか アンケートを取ってみましょうということに。
- ・試行錯誤の結果、関東圏(1都3県)の教育委員会(15か所)と、私立小学校(5校)あてにアンケートメールを送りました。
- ・回答を得られたところは earth FUNTRY!さんとNPOクラブさんに対応していただきましたが、なかなか芳しい結果を得られませんでした。
- ・今回の試みを通して分かったことは、教育委員会経由で小学校にアクセスするには自治体の後援を得る必要があること、さらにその後援を得るためには無料イベントにする必要があることでした。

まとめ

プロボノ活動としてサポートできたこととしては、earth FUNTRY!さんの現状を整理し、活動の重点を明確にすることの一助になれたこと、助成金やボランティア募集の情報収集、提案、ミュージカル活動の小学校への働きかけ、などが成果と考えます。

もっと大きな成果に繋がれなかったことは残念ではありますが、earth FUNTRY!さんも現在積極的に様々な活動を起こしておられますので、今後今回のプロボノサポートが彼等の活動を広げて行かれることに少しでも一助を担うことになれば幸いですし、我々もearth FUNTRY!さんが大きく成長して行かれることを期待しております。